



松浦への
思いを語る

リレーエッセー

11

市報 まつづら 12月号

No. 12

平成18年12月1日発行

とくいちろう
黒川 徳一郎さん
(志佐・辻ノ尾、36)



志佐小男子ミニバスケットボールクラブのメンバーと一緒に。前から3列目中央が黒川さん。

○**職業・仕事内容** 海上自衛官として護衛艦あさかぜに乗り組み、愛する家族の待つ松浦を恋しく思いながら、「月月火水木金金」平和と独立を守るために日々海の上で頑張っています。

○**松浦市の好きな場所・特長** 長期の航海を終えて佐世保から福井峠を越えて帰宅するときに見えてくる松浦の風景が「帰ってきた」とホッとした気持ちになれていいですね。それから、恵まれた自然もさることながら、やはり人です。仕事柄いろいろな寄港地に入りますが、やはり気の知れた仲間のいる松浦が世界一だと思います。

○**筆者が現在頑張っていること・アピールポイント** 私自身もまだ修業の身ですが、志佐小男子ミニバスケットボールクラブのコーチをしています。バスケットの先輩や後輩に助けていただき、微力ながら頑張っています。いつも子どもたちに元気いっぱい感動をもらい、時には涙がでることもあるくらいです。子どもたちがバスケットをしている時の姿は最高ですね。その反面、妻やわが子に負担もかけますが、留守がちな私をサポートしてくれるので助かります。3つの約束「あいさつをする」「靴を並べる」「人の話を聞く」を徹底し「明るく」「仲良く」「カッコよく」をモットーに、バスケットが子どもたちの将来に少しでもプラスになるとうれしいですね。

今回は… 黒川さんから、川村淳さん(御厨・中野)にバトンタッチ!

人口

平成18年11月1日現在	
人口	27,390 (-2)
男	13,045 (-2)
女	14,345 (±0)
世帯数	10,297 (-8)

編集室から

日を追うごとに寒くなり、鍋料理が恋しい季節になってきました。ひとつの鍋をみんなですんで食べる鍋料理は楽しいものです。

水炊き、ちり鍋、湯豆腐、寄せ鍋、すき焼きなど、皆さんの好きな鍋料理は何ですか？

魚が主な具材のちり鍋。「ちり」は、新鮮な魚の切り身を熱いお湯の中に入れて、身が「ちりちり」と縮むことから名づけられたそうなんです。松浦の新鮮な魚と野菜を使って、体も心も温まるちり鍋を楽しんでみてください。①は鍋料理を食べながら、ちよつと一杯などと考えています。

①

福岡まで1時間！ 西九州自動車道の一日も早い完成を！



この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。

市報まつづら 2006・12 34

編集発行/松浦市役所企画振興課
〒859-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは…47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsuyama.jp>
印刷/有限会社タイセイ印刷
鷹島町からは…48-3011
Eメールアドレス matsuyama@city-matsuyama.jp
FAX 72-1115